お知らせ

2026 年 11 月 18 日

日立社員、「卓越した技能者(現代の名工)」として厚生労働大臣表彰を受賞

社会インフラを支える制御盤組み立ての卓越した技能と、職場改革・後進育成への貢献が評価

株式会社日立製作所(以下、日立)の大みか事業所に所属する田澤栄二(たざわ えいじ)が、令和 8 年度「卓越した技能者(現代の名工)」として厚生労働大臣表彰を受賞しました。本制度は、優れた技能を持ち、その道で第一人者と認められる技能者を表彰するものです。

田澤は、長年にわたり、鉄鋼、上下水道、発変電、鉄道などの社会インフラを支える制御盤の組み立てに従事してきました。多種多様な製品の実装ノウハウを生かし、製品を安全かつ高効率に製作する技能に長けています。

また、制御盤の組み立て・配線に加え、板金塗装、プリント板組み立て職場の作業主任を歴任しました。こうした幅広い経験を生かし、作業改善や工程間の連携強化、業務の DX など、職場改革を積極的に推進してきました。 自身の卓越した技能を生かすだけでなく、ものづくりの現場全体を俯瞰し、安全・品質・作業効率のさらなる向上につなげています。

さらに、職場内における技能・安全指導に加え、社外の協力会社に対しても技術・品質・安全管理に関する指導を実施し、自ら培った技能の伝承と後進技能者の育成に貢献しています。

こうした社会インフラを支える制御盤組み立てにおける高度な技能に加え、幅広い製造経験を生かした職場改革や、社内外への後進育成への貢献が高く評価され、今回の受賞に至りました。

日立は今後も、長年培ってきたものづくりの技能とノウハウを次世代へ継承するとともに、新たな技術も積極的に取り入れながら、安全で高品質なものづくりを推進していきます。



表彰式の様子（2026 年 11 月 9 日）

お問い合わせ先

株式会社日立製作所 インフラ制御システム事業部
お問い合わせはこちら(新規ウインドウ)

以上